



MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

災害に強い地域づくり

東部地区対象「防災訓練」

9月11日、大類グラウンドで『毛呂山町一帯が震度6強の地震に襲われライフラインにも被害がある』ことを想定した防災訓練を実施しました。町では、町内を3地区に分けて毎年1か所ずつ防災訓練を開催しており、今年の対象は東部地区。

16自治会の皆さんが訓練に参加しました。

災害時に消防や救急隊が到着するまで地域の皆さんで行っていただく避難誘導や初期消火、応急救護、救出搬送の訓練のほか、災害時に出勤を要請する関係機関も参加し、実践的な訓練を体験しました。



◀◀家庭にある消火器やぬらした布で火を消す「初期消火訓練」



▼「応急救護訓練」(協力：埼玉医科大学病院)



◀▼都市ガスが使えない状況を想定した「炊き出し訓練」(協力：赤十字奉仕団毛呂山支部、陸上自衛隊ほか)



▲家具の下敷きになった人を救出する「救出搬送訓練」



毛呂山の夏の風物詩 雨でも盛況！

第13回サマーフェスティバルもろやま

8月27日、総合公園でサマーフェスティバルもろやまが開催されました。台風の影響で雨が降っていましたが、フェスティバルは無事開催。傘を差した多くの人々が訪れ、第一部のよさこい・民謡、第二部の花火大会や、地元商店の出店を楽しみました。



▲花火の点火を務めた、もろ丸くん、5代目ゆず娘、渡邊商工会長、流鏑馬一の馬乗り子小川輝人くん(平山)



刺激だらけの2泊3日

もろっこキャンプ2016



8月19日～21日、毛呂山町青少年相談員協議会主催の「もろっこキャンプ2016」で、秩父市のうらやまぐち裏山口キャンプ場を

訪れました。子どもたちは、かまどでの自炊や寝袋での宿泊を体験。テレビやゲームの無い3日間で、学校・学年の違う新しい友だちと、自然の遊びを楽しみました。

卓球の全国大会で活躍！

植田 杏さん、大野 凌くん表敬訪問

8月15日、毛呂山小の植田杏さん（2年）と大野凌くん（4年）が表敬訪問に訪れました。2人は同じ卓球教室に通い、7月に行われた全日本卓球選手権大会に出場。植田さんは3位に入賞しました。



▲植田杏さんとお父さん（左）、コーチの平屋さん（中央）、大野凌くんとお父さん（右）

2人は同じ卓球教室に通い、7月に行われた全日本卓球選手権大会に出場。植田さんは3位に入賞しました。

灯りのない児童館で…

どきどき夜の児童館

8月26日、閉館後の児童館で、小学生対象「どきどき夜の児童館」を開催しました。カレーを作った後は、真っ暗な児童館で肝だめしゲームに挑戦。どきどきのスリルを楽しみました。



被災者に寄り添う相談役

埼玉土地家屋調査士会と

「災害に強いまちづくり協定」を締結



8月25日、埼玉土地家屋調査士会と「災害時における家屋被害認定調査に関する協定」を締結しました。

災害時、家屋の被害認定調査の支援や、町が発行する罹災証明書についての相談を行っていただきます。

百寿おめでとう！

百歳の高齢者へのお祝い状の贈呈

9月19日（敬老の日）、毛呂山町で今年度中に百歳を迎える皆さんの元へ井上町長がお祝いに伺いました。内閣総理大臣からのお祝い状と記念品、町から祝い金を贈呈し、長年にわたる社会への貢献を感謝しました。



▲山崎 ふみさん（100歳）とご家族。大正5年生まれのおふみさんは、今も身の回りのことをほとんど自分でしている、元気な高齢者です。

ピカピカの新校舎に歓声

毛呂山中学校、一部改修後初登校



夏休みに改修工事を進めていた、町立毛呂山中学校に、8月26日、49日ぶりに生徒が登校しました。モダンな外装や木質化された校舎に、生徒たちは大喜び。改修工事は、残る4階部分や給食用エレベーターなどを進め、平成29年1月末までに完了の予定です。